

平成29年度「全国学力・学習状況調査」の結果 －分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について－

区名 阿倍野区
学校名 大阪市立常盤小学校
学校長名 三島公徳

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成29年4月18日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、児童の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、算数）

- ・主として「知識」に関する問題（A問題）
- ・主として「活用」に関する問題（B問題）

(2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・常盤小学校では、第6学年 191名

平成29年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

- ・平均正答率は全国平均・大阪市平均を上回っている。
国語A: +2.2, +6.0 国語B: +4.5, +9.0 算数A: +4.4, +8.0 算数B: +7.1, +11.0 (全国平均との差、大阪市平均との差)
- ・平均無回答率は国語A、国語B、算数A、算数Bのいずれも全国平均と同等もしくは低い(良好)な値であり、かつ、大阪市平均より低い(良好)な値となっている。
国語A: ±0, -0.2 国語B: ±0.1, -0.2 算数A: ±0, -0.2 算数B: -0.8, -0.6 (全国平均との差、大阪市平均との差)
- ・正答数の分布は、国語A、算数Aでは8割以上(全15問中12問以上)の正答数に大きな分布の山があるものの、5割以下(全15問中7問以下)の正答数に一定の分布が見られる。また、国語B、算数Bでは3割から8割の正答数の幅に平坦化した帶状の分布となっている。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

- <国語>
- ・国語Aの領域別分析では、「話すこと・聞くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国平均・大阪市平均を上回ることができた。
 - ・国語Bの問題形式別分析では記述式の問題において、他の形式の問題より正答率は若干低めであるが、正答率は全国平均・大阪市平均を上回ることができた。
 - ・問題の中で示されたスピーチメモや話し合いで出された意見・発言内容など、文章ではない素材を読み取る問題の正答率は低めである。言葉で相手に伝えること、相手の考え方や思いを受け止めることなど、言葉の活用に関する点において課題がある。
- <算数>
- ・領域別の分析では算数A算数B共に、「数と計算」「量と測定」「図形」「数量関係」の全ての領域において正答率は全国平均・大阪市平均を上回ることができた。
 - ・問題形式別の分析では、判断の理由を答える問題や求め方を説明する問題など記述式問題の正答率が低めであった。
 - ・表を読み解く問題や例示された考え方を用いて応用場面の解決を図る問題などの正答率が若干低かった。

質問紙調査より

- ・「自分には、よいところがあると思いますか」の質問に対して、「当てはまる」と回答している児童の割合は全国平均より高い値であるが、一方で「当てはまらない」と回答している児童の割合も全国平均より高い値となっている。
- ・家庭での学習時間は「3時間以上」と回答している児童は全国平均の2倍以上の値であり、「2時間以上、3時間より少ない」と回答している児童は全国平均より3ポイント高い値となっている。
- ・家庭での学習は、「宿題をしている」の割合は全国平均に比べ高い値となっているが、学校の授業の予習や復習に関しては全国平均よりも低い値となっている。
- ・読書の時間や新聞を読む頻度についての回答は全国平均に比べ若干低い値となっている。
- ・「学校のきまりを守っていますか」の質問に対して「当てはまる」と回答する児童の割合は全国平均よりも低い値となっている。
- ・「地域の行事に参加していますか」「地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか」「地域や社会で起こっている問題や出来事に关心がありますか」「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えたことがありますか」に肯定的な回答をしている児童の割合は全国平均よりも低い値となっている。

今後の取組

- 主体的・対話的で深い学びの推進
児童自らが課題を発見し、課題解決に向けて探求活動を行ったり友達と学び合ったりする中で学力を伸ばしていくことのできる授業づくりを進めます。
- 習熟度別少人数指導の計画的な実施
児童一人一人の学習内容の理解度や技能の習得の程度などに応じ、自らにあった学習コースが選択できる習熟度別少人数授業を効果的に取り入れていきます。
- 読書活動の推進
学校図書館の全日開館、朝の読書活動、読み聞かせ活動を進め、児童の読書量の増加と読書習慣の形成進めます。
- 基本的生活習慣の形成
基本的生活習慣が身につくよう児童に指導するとともに保健だより、学年だより、学校ホームページ等を通じて家庭への啓発活動を行っていきます。また、栄養教諭による「食に関する指導」を行い児童の健全発育に努めています。

【全体の概要】

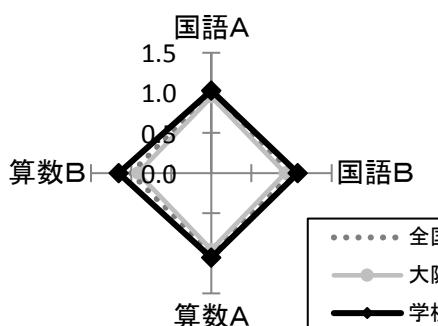
平均正答率(%)

	国語A	国語B	算数A	算数B
学校	77	62	83	53
大阪市	71	53	75	42
全国	74.8	57.5	78.6	45.9

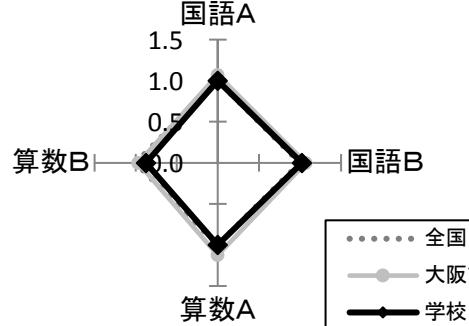
平均無解答率(%)

	国語A	国語B	算数A	算数B
学校	2.8	4.4	1.6	5.6
大阪市	3.0	4.6	1.8	6.2
全国	2.8	4.3	1.6	6.4

平均正答率(対全国比)

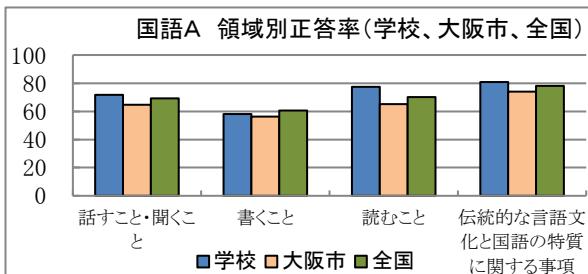


平均無解答率(対全国比)

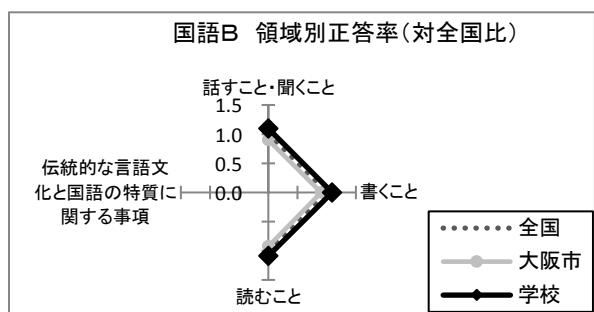
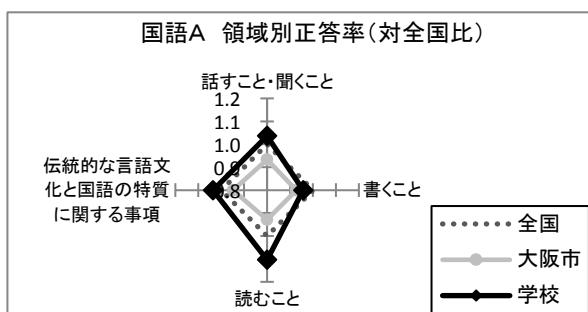
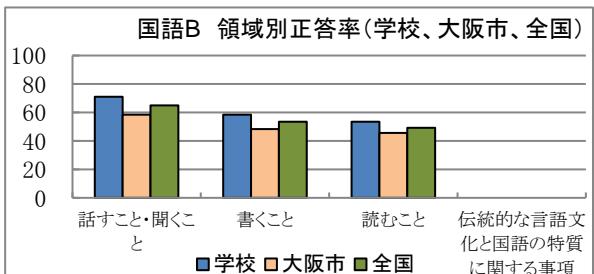


【国語】

A 問題	平均正答率(%)			
	学校	大阪市	全国	
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	1	71.7	64.6
	書くこと	2	58.0	56.2
	読むこと	3	77.5	65.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	11	80.8	74.0



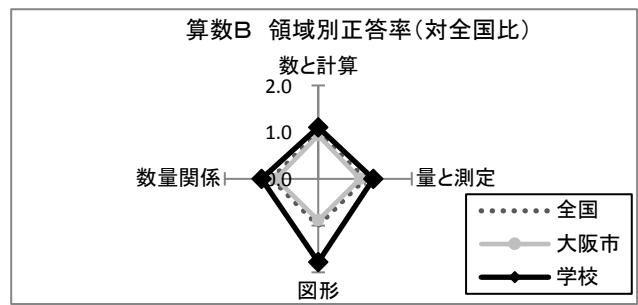
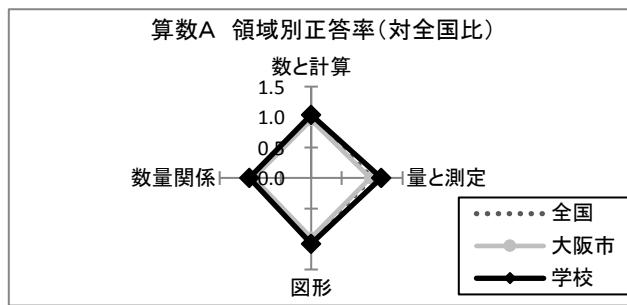
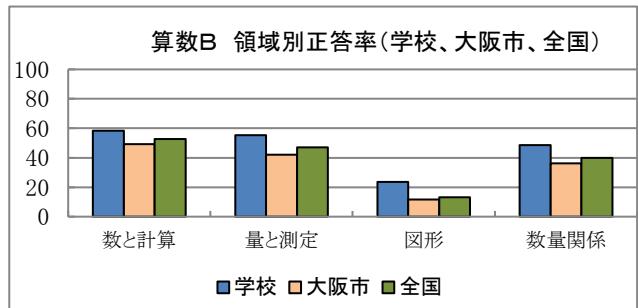
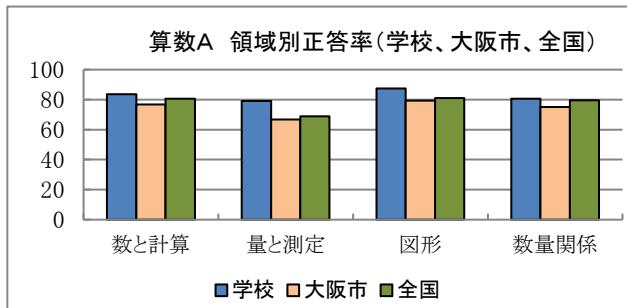
B 問題	平均正答率(%)			
	学校	大阪市	全国	
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	71.1	58.4
	書くこと	5	58.4	48.3
	読むこと	3	53.5	45.5
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	—	—	—



【 算 数 】

A 問 題		平均正答率(%)			
		学校	大阪市	全国	
学習指導要領の領域等	数と計算	8	83.6	76.7	80.6
	量と測定	2	79.1	66.8	68.8
	図形	2	87.4	79.3	81.1
	数量関係	5	80.7	75.0	79.6

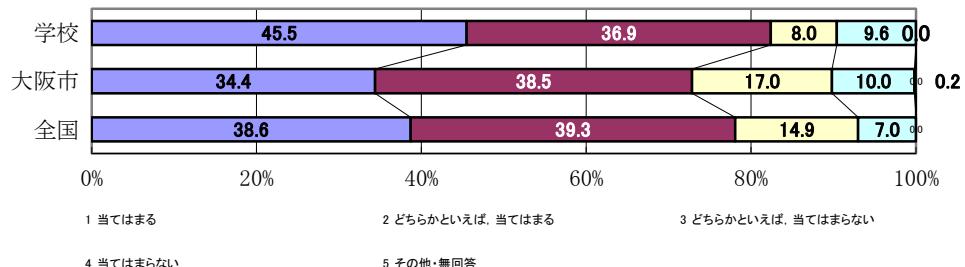
B 問 題		平均正答率(%)			
		学校	大阪市	全国	
学習指導要領の領域等	数と計算	5	58.3	49.2	52.8
	量と測定	2	55.3	42.0	47.0
	図形	1	23.5	11.7	13.2
	数量関係	8	48.6	36.1	40.0



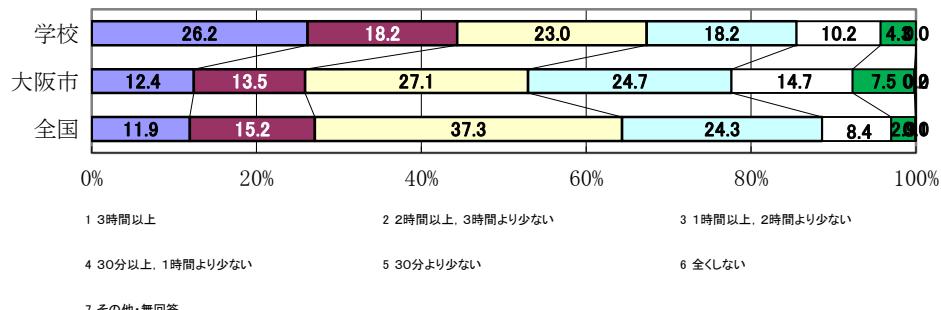
児童質問紙より

■1 ■2 ■3 ■4 ■5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

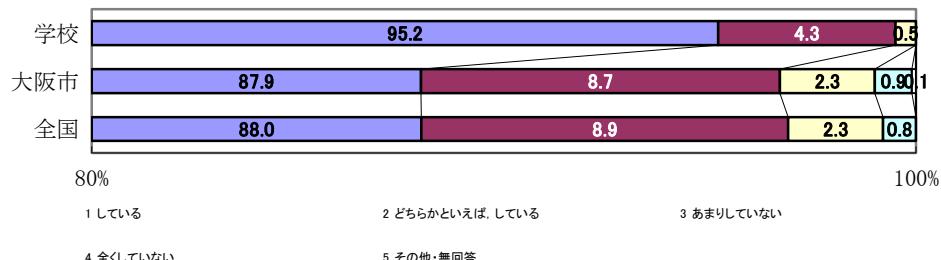
質問番号
質問事項
6
自分には、よいところがあると思いますか



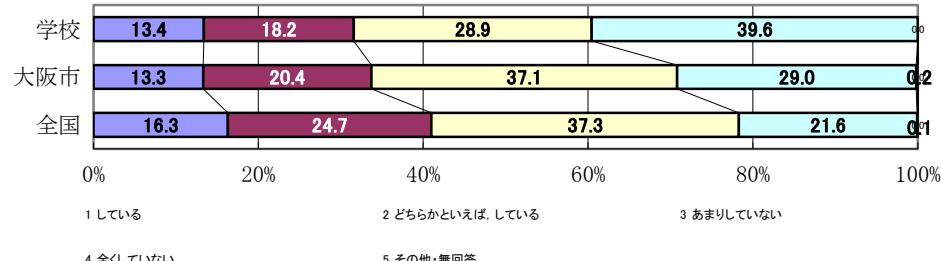
15
学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)



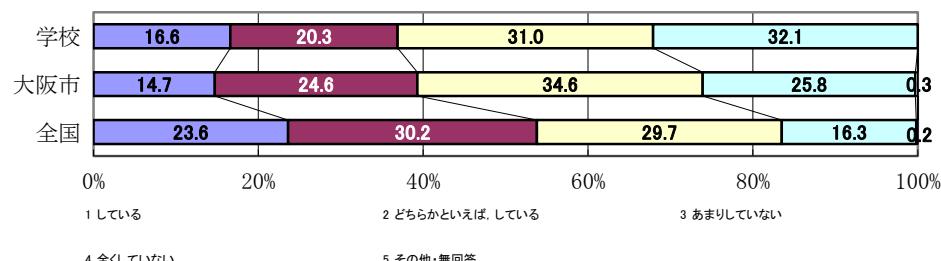
30
家で、学校の宿題をしていますか



31
家で、学校の授業の予習をしていますか



32
家で、学校の授業の復習をしていますか



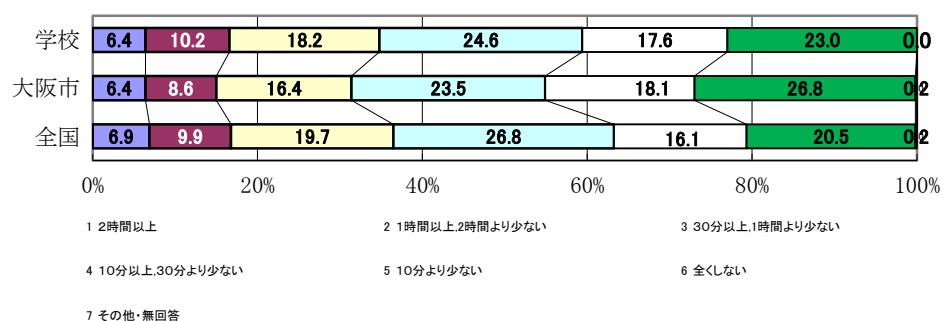
児童質問紙より

■1 ■2 ■3 ■4 ■5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

質問番号
質問事項

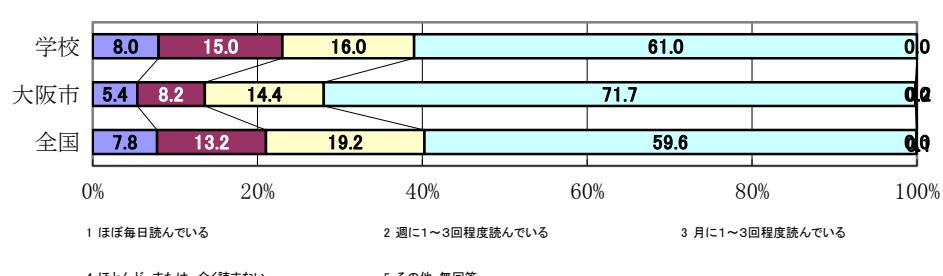
18

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)



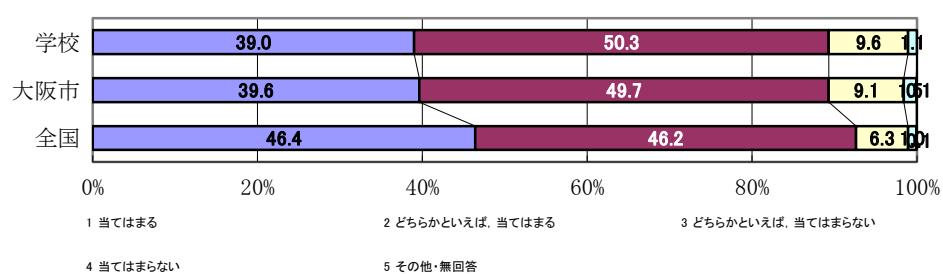
45

新聞を読んでいますか



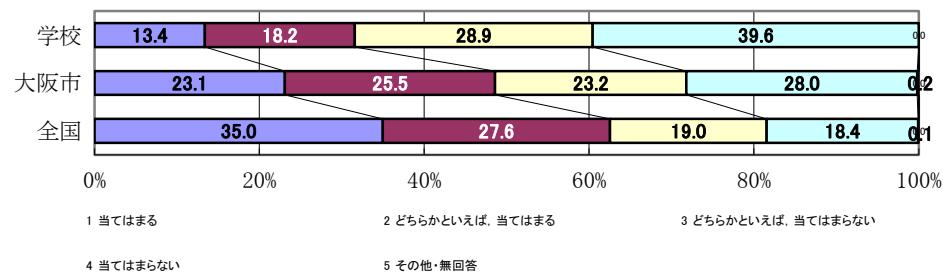
49

学校のきまりを守っていますか



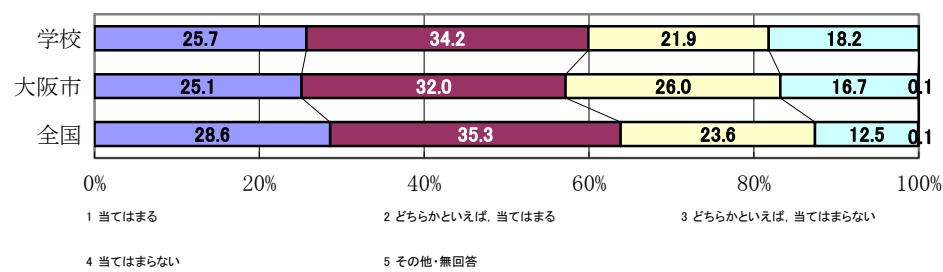
40

今住んでいる地域の行事に参加していますか



41

地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか



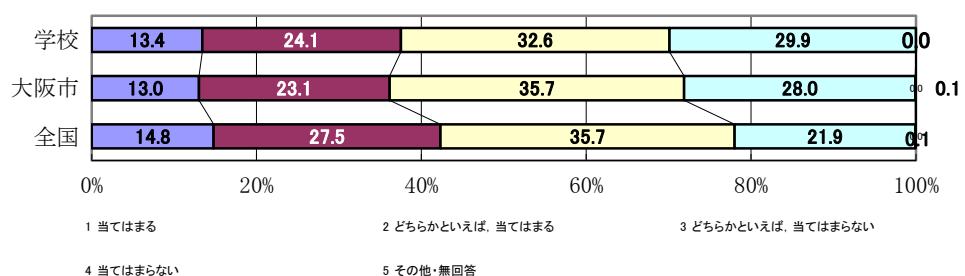
児童質問紙より

■1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 □10

質問番号
質問事項

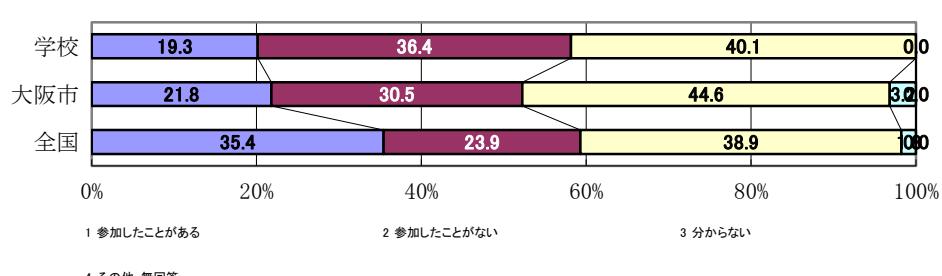
42

地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか



43

地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか



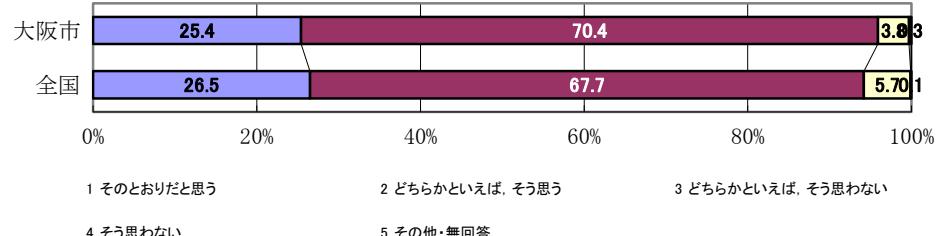
学校質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

質問番号
質問事項
12

調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか

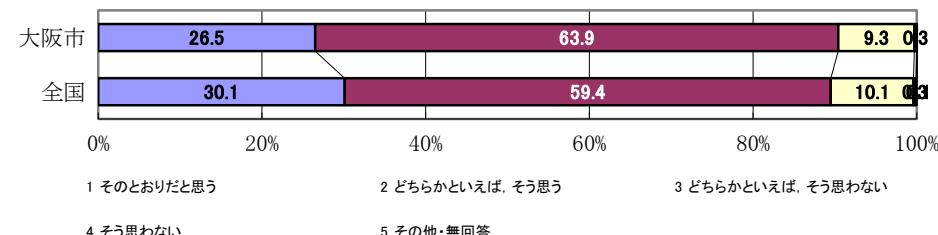
学校 「そのとおりだと思う」を選択



質問番号
質問事項
14

調査対象学年の児童は、礼儀正しいと思いますか

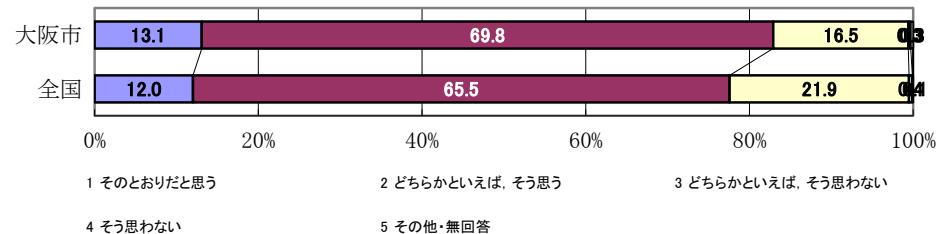
学校 「そのとおりだと思う」を選択



質問番号
質問事項
15

調査対象学年の児童は、学級やグループでの話合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

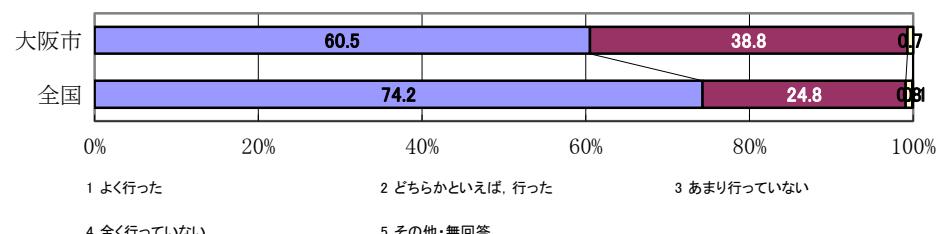
学校 「そのとおりだと思う」を選択



質問番号
質問事項
33

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れましたか

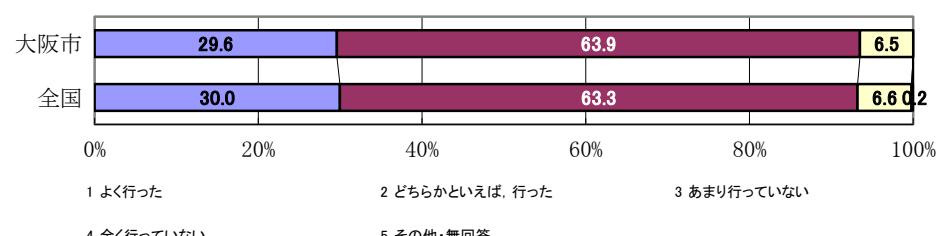
学校 「よく行った」を選択



質問番号
質問事項
35

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けましたか

学校 「よく行った」を選択



学校質問紙より

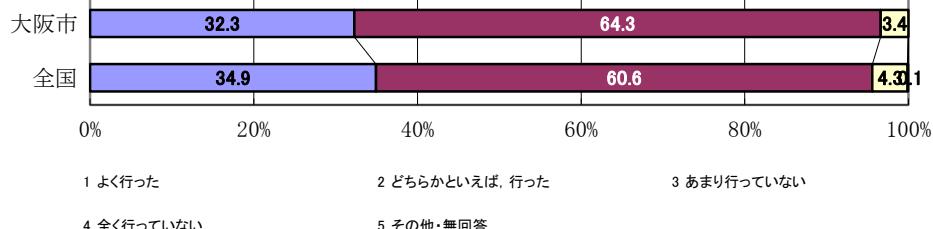
□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

質問番号
質問事項

36

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、様々な考え方を引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか

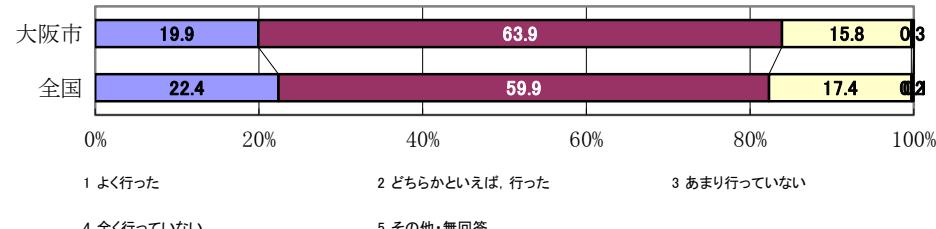
学校 「どちらかといえば、行った」を選択



41

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか

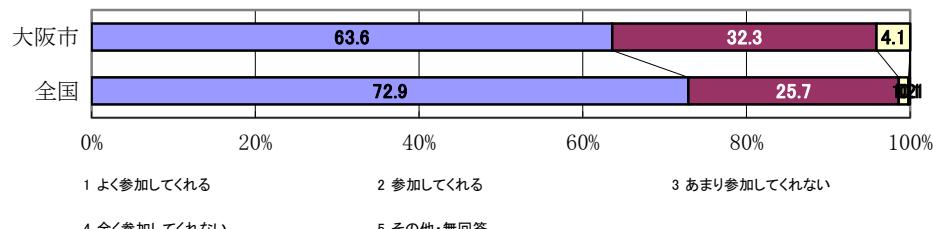
学校 「どちらかといえば、行った」を選択



87

PTAや地域の人が学校の諸活動(学校の美化、登下校の見守り、学校行事の支援など)にボランティアとして参加してくれますか

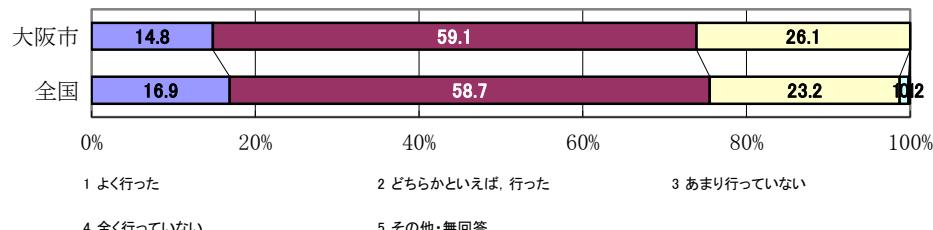
学校 「よく参加してくれる」を選択



83

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えさせるような指導を行いましたか

学校 「どちらかといえば、行った」を選択



84

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会の設定を行いましたか

学校 「どちらかといえば、行った」を選択

